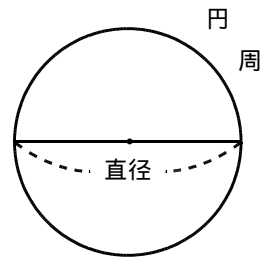


1 円のまわりの長さについて、確かめましょう。

円のまわりのことを()といいます。

円周の長さが、直径の長さの何倍になっているかを表す数を()といいます。



円周率 = () ÷ ()

() ÷ () = 3.14

円周率は、くわしく求めると、3.14159...となるけど、ふつうは3.14を使うんだね。

だから、円周の長さは、次の式で求められます。

円周 = () × 3.14



2 円周の長さや直径の長さを求めましょう。

直径 4 cm の円の円周の長さ

式 _____ 答え _____

半径 3 cm の円の円周の長さ

式 _____ 答え _____

円周の長さが 62.8 cm の円の半径の長さ

式 _____ 答え _____

3 円の直径の長さが変わると、円周の長さは、どのように変わるか調べましょう。

直径が 1 cm 増えると、円周は何 cm 増えるか、表にかいて考えましょう。

直径 (cm)	1	2	3	4	5	6	
円周 (cm)							

と を使って、円周を求める式をかきましょう。

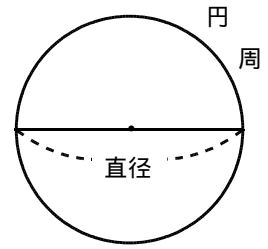
= _____

教科書 60 ~ 65 ページで、確かめておきましょう。

1 円のまわりの長さについて、確かめましょう。

円のまわりのことを(円周)といいます。

円周の長さが、直径の長さの何倍になっているかを表す数を(円周率)といいます。



$$\text{円周率} = (\text{円周}) \div (\text{直径})$$

$$(\text{円周}) \div (\text{直径}) = 3.14$$

円周率は、くわしく求めると、3.14159...となるけど、ふつうは3.14を使うんだね。

だから、円周の長さは、次の式で求められます。

$$\text{円周} = (\text{直径}) \times 3.14$$



2 円周の長さや直径の長さを求めましょう。

直径4 cmの円の円周の長さ

式 $4 \times 3.14 = 12.56$ 答え 12.56 cm

半径3 cmの円の円周の長さ

$3 \times 2 = 6$
式 $6 \times 3.14 = 18.84$ 答え 18.84 cm

円周の長さが62.8 cmの円の半径の長さ

式 $62.8 \div 3.14 \div 2 = 10$ 答え 10 cm

3 円の直径の長さが変わると、円周の長さは、どのように変わるか調べましょう。

直径が1 cm増えると、円周は何 cm増えるか、表にかいて考えましょう。

直径 (cm)	1	2	3	4	5	6	
円周 (cm)	3.14	6.28	9.42	12.56	15.7	18.84	

と を使って、円周を求める式をかきましょう。

$\underline{\hspace{2cm}} = \underline{\hspace{2cm}} \times 3.14$

教科書60～65ページで、確かめておきましょう。